

大阪府

1. 商品名等

商品名	みそこんぶもん	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
	<p>消費者の魚ばなれが進むなか、地域団体商標「泉だこ」に着目。泉だこは、大阪府泉州沖で漁獲されたマダコを府内で加工したゆでだこ。すでに茹でられたタコであるため、火を通すとその特徴であるやわらかさや甘みが失われてしまう。そこで泉だこをそのまま食べるための調味料を開発し、大阪のタコ文化に新たな風を吹かせたいと考えた。泉だこを初めとする魚介類にそのままつけて食べられるほか、幅広い料理に活用可能な、万能みそだれである。</p>	

2. 学校紹介

学校名	岸和田市立産業高等学校	電話	072-422-4861
住所	大阪府岸和田市別所町3丁目33番1号	FAX	072-422-6111
担当者	稲田 健		
URL	http://www.kishisan-h.ed.jp/		
E-mail	inadake@kishisan-h.ed.jp		

全国的にも数少ない商工併置校として、そして岸和田市が設置する都市立高校として、地域に有為なる産業人の育成に取り組み、産業教育のリーディングハイスクールを目指している。「心豊かに、たくましく生きぬく生徒の育成」を学校努力目標に掲げ、専門教育並びに合唱コンクールや産高祭などの学校行事、活発な部活動を通じて、現在に至るまで多くの卒業生が岸和田市を中心とする泉州地域の企業や官公庁において活躍中である。生徒数約840名。地域からは「岸産」、「産高」として親しまれている。地域や企業と連携した実践的な学びの場を得るため、2016年に商品開発クラブを創設。学校プロジェクトの一環として、他の運動部や文化部とは異なる位置付けとしている。

3. 実施科目等

科目名	商品開発クラブ	単位数	—
対象生徒	部員	担当教員数	商業科教員

4. 予算関係(費用)

- ・活動初年度には、学校教育活動費より拠出。
- ・2年目以降は、大阪府高等学校商業教育協会のビジネスサポート教育事業による助成金や地元ライオンズクラブの活動奨励金を活用しながら運営している。

5. 開発経緯等

- | | |
|------------|---------------------------|
| ① 現状分析 | |
| ② コンセプトの決定 | |
| ③ 商品企画書の作成 | …校内での試作や、校外でのアンケート活動を実施 |
| ④ 協力企業の選定 | …主にインターネットを活用し、府内企業を中心に調査 |
| ⑤ 企業交渉 | …電話でアポイントメントを取り、企業を訪問 |
| ⑥ 商品の詳細設計 | …企業のアドバイスを参考に、企画内容を再設計 |
| ⑦ 試作検証 | …完成に向けて、さらにブラッシュアップ |
| ⑧ 販売実習の交渉 | …店頭販売やイベント出店の交渉 |



校内での試作の様子



企業交渉



商品の詳細設計



店頭での販売実習



チラシやPOP



商業高校フードグランプリ2019 審査員特別賞

6. 販売形態・期間

有・無

イトーヨーカドー 7店舗 (あべの店・アリオ鳳店・アリオ八尾店・津久野店・明石店・加古川店・甲子園店)
 スーパーサンエー 3店舗 (上松店・久米田店・東岸和田店)
 長崎屋岸和田店, 道の駅愛彩ランド, 葉菜の森, 泉大津 PA 上り, 堺伝統産業会館, 泉州庵,
 サザンぴあ泉南, 産直市場よってって 泉佐野店 等で販売中 ※2019年12月現在

7. 協力者等

有・無

大醬株式会社
 〒590-0823 大阪府堺市堺区石津北町 20 TEL:072-243-0184
 南宗味噌株式会社
 〒596-0804 大阪府岸和田市今木町 151 TEL:072-444-6066

8. 商標登録の有無

有・無

検討中

9. 今後の課題・展望等

限定販売に留まらない、「流通に乗せらせる商品の開発」を目標としてきたが、一定の成果を得ることができた。今後も販路拡大を図りたい。